

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
令和7年 3月中旬	/	尚志社	(令和7年4月時点) 学部4・5年生	月額: 学部4年生: 自宅)3万円 自宅外)5万円 学部5・6年生: 自宅)4万円 自宅外)6万円	医学部医学科, 医歯学総合研究科に在学する者 ※他団体奨学金との併用不可(日本学生支援機構貸与型奨学金は可)	大学経由 ※公募はせず学内推薦による
			(令和7年4月時点) 修士課程1年生	月額: 自宅)4万円 自宅外)6万円		
			(令和7年4月時点) 博士課程1年生	自宅)5万円 自宅外)7万円		
令和7年 3月下旬	/	※令和6年度予約 吉田育英会 <マスター21>	(令和7年4月時点) 学部4年生	月額: 8万円	自然科学研究科修士課程に進学予定の日本国籍で 27歳未満の者 ※他団体貸与奨学金との併用不可(給付奨学金は年間100万円まで併用可)	大学経由 ※公募はせず学内推薦による
4月上旬	/	日本証券奨学財団	(令和7年4月時点) 学部2年生	月額: 自宅) 4万5千円 自宅外) 5万5千円	※他団体奨学金との併用不可(日本学生支援機構奨学金は可)	大学経由 ※公募はせず学内推薦による
			(令和7年4月時点) 修士課程1年生			
			(令和7年4月時点) 博士課程1年生			
4月上旬 一次選考締切	令和6年 9月下旬	キーエンス財団	(令和7年4月現在) 学部1年生	月額: 10万円	日本国籍を有する20歳以下の者 ※医学科・歯学科は対象外 ※給付型他団体奨学金との併給不可	直接応募
4月上旬	令和7年 2月上旬	同盟育成会(学部)	(令和7年4月時点) 学部3年生	月額: 4万円	・ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を 目指して勉学に励んでいる, 2025年4月に学部の3学年 に進級する者 (優あるいは優相当以上の評価が全体の5割以上あ る者) ※他の奨学金との併給可能	大学経由 ※学内選考有
4月上旬	令和7年 2月上旬	同盟育成会(大学 院)	(令和7年4月時点) 大学院生	月額: 6万円	・ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を 目指して勉学に励んでいる, 2025年4月に大学院修士 課程または博士課程前期(修士課程, 博士課程前期 1年生)に進学する者 (学部3, 4年生時に優あるいは優相当以上の評価が 全体の5割以上ある者) ※他の奨学金との併給可能	大学経由 ※学内選考有
4月上旬	令和7年 3月下旬	さくらマネジメントグ ループ	(令和7年4月時点) 学部2~4年生 大学院1・2年生	月額: 5万円	税理士試験・公認会計士試験の合格を目指す者	大学経由
4月上旬	令和7年 2月中旬	未来応援奨学金にい がた	学部生 大学院生	月額: 3万円	以下の各項のいずれにも該当する者 ・令和7年3月1日時点で出身世帯の住民票が新潟県 にある者 ・令和7年4月1日に大学, 大学院等の高等教育機関 への進学が決定している者, または在学中の者 ・経済的な支援を必要とする者 ※給付型・貸与型を問わず, 他の奨学金との併用可 能	直接応募
4月上旬	令和7年 3月上旬	上田記念財団	(令和7年4月時点) 学部3年生 修士課程1年生	月額: 6万円	土木工学系の学生 ※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考有
4月上旬	令和7年 2月上旬	吉田育英会 <ドクター21>	(令和7年秋季または令 和8年春季時点) 博士課程1年生	月額: 20万円等 ※3年以内	日本国籍を有する30歳未満の者 ※民間の給付奨学金との併用不可	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
4月上旬	令和7年 3月上旬	古泉財団	(令和7年4月時点) 学部2年生	月額:2万円 ※3年間	工学部に在籍する学生 ※日本学生支援機構及び他の民間団体の給付型奨学金との併給不可 ※申請書類は工学部学務係へ提出してください	大学経由 ※学内選考有
4月上旬	令和7年 3月下旬	CTC未来財団	学部生	月額:6万円	2025年度4月入学者で、ITを志す者	大学経由 ※学内選考有
4月上旬	令和7年 1月下旬	G-7奨学財団	学部生 大学院生	年額:上限120万円 ※1年間	日本国籍を有し、学力優秀で経済的理由により学業の継続が困難な者 ※成績・所得要件あり	大学経由
4月上旬	令和7年 3月中旬	ユニオンツール育英奨学会	(令和7年4月時点) 学部生 大学院生	学部生 月額:6万円 大学院生 月額:7万円	理学部・工学部・自然科学研究科に在学する学生 ※外国人留学生応募不可	大学経由
4月中旬	令和7年 2月上旬	マブチ国際育英財団	(令和7年4月時点) 学部1, 2年生	入学一時金:30万円(入学金納入1年生のみ) 月額:10万円 ※1年間	アジア諸国の国籍(日本国籍を含む)を有し日本に在住する者 ※家計基準・成績基準あり ※他団体奨学金との併用不可	直接応募
4月中旬	令和7年 3月下旬	アークランドサカモト奨学財団	学部2年生	月額:3万円	GPA2.5以上を有する者(GPAを採用していない学部においては、GPA2.5以上相当の学力を有すると認められる者) ※外国人留学生は応募不可	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	令和7年 3月下旬	安藤スポーツ・食文化振興財団	大学院生	年額:100万円	日本国籍を有し、食科学に関連する研究を行う者	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	令和7年 3月下旬	サトウ食品奨学財団	学部2年生以上	月額:4万円 ※1年間	・工学部, 理学部, 農学部に在学し学業, 人物ともに優秀であり勉学に意欲があるもの ・経済的に裕福とはいえないもの	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	令和7年 3月下旬	国土育英会	学部生 大学院生	月額:1万8千円	正規生として大学・大学院に在学する日本人学生	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	4月上旬	センコーみらい財団	学部生	【自宅外生】 月額:5万円 入学一時金:40万円	4年制の学部・学科の新1年生で、文部科学省の「高等教育の修学支援新制度」の対象者であること(高校在学中に「修学支援新制度」の予約申請を行っている者)	直接応募
4月中旬 WEB登録締切	令和7年 2月上旬	キーエンス財団	(令和7年4月時点) 学部2・3・4年生	年額:30万円 ※1年間	日本国籍を有する23歳以下の者 ※医学科・歯学科は対象外	直接応募
4月中旬	令和7年 3月下旬	佐藤奨学会	学部生 大学院生	学部生 月額:2万5千円 大学院生 月額:3万5千円 ※1年間	大学または大学院に在学している者 (※学力基準, 家計基準の詳細については, 募集要項参照)	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	令和7年 3月下旬	いであ環境・文化財団	(令和7年4月時点) 学部2年次以上の者(大学院博士課程まで含む)	年額:20万円	【環境分野】 大学の正規課程において, 将来, 環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻していること 【芸術分野】 大学の正規課程において, 芸術分野における作品の創作活動を行っていること	大学経由 ※学内選考有
4月中旬	令和7年 3月下旬	アイザワ記念育英財団	学部2年生以上	月額:3万円	※大学院生, 外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考・面接有
4月中旬	4月上旬	中部奨学会(給付)	学部生 大学院生	月額: 3万5千円 月額:6万円	※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考有

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
4月中旬 ※4月上旬までに当係へメール要	令和7年 1月中旬	ピジョン奨学財団	(令和7年4月時点) 学部5年生	月額:5万円 ※2年間	医学科生で、将来、新生児科、小児科、産科等を志す予定の者	直接応募
4月下旬	令和7年 3月下旬	日本モバイル建築協会	学部生 大学院生	学部生 年額:5万円 大学院生 年額:10万円 ※在学中に1回限り支給	論文または自主研究のテーマが、木造モバイル建築に関する技術的・社会制度的課題解決に関する研究および木造モバイル建築を活用した地方創生や応急仮設住宅利用等に関する研究開発である学部生または大学院生	直接応募
4月下旬	4月中旬	佐々木環境技術振興財団	学部生 大学院生	年額:36万円 ※1年間	新潟県内において環境に関する産業科学技術の分野を専攻する学生	大学経由
4月下旬	4月上旬	日揮・実吉奨学会	(令和7年4月時点) 学部生 大学院生	年額:40万円 ※1年間	理学部、工学部、農学部、自然科学研究科に在学し、申請時30歳未満の学生(外国人留学生、研究生は除く) ※ただし、日本学術振興会特別研究員採用者・過去に本奨学金を受給したことがある者は不可	大学経由 ※学内選考有
4月下旬	令和7年 2月中旬	吉田育英会<カーターセンターインターンシップ奨学金>	学部生 大学院生	生活滞在費:奨学期間を通じて月額2,500米ドル、交通費:留学先までの往復航空券代金の実費	・カーターセンターの活動分野に関する経験や学術的バックグラウンドのある者(アフリカ研究、人類学、法学、政治学、経済学、経営管理学、社会学、国際関係学、寄生虫学、公衆衛生学等) ・カーターセンターで支障なく調査研究を行う優れた英語力のある者(TOEFL iBT100点もしくはIELTS7.0以上が望ましい)	直接応募
4月下旬	令和7年 3月中旬	札幌市奨学金(補充採用)	学部生	月額:6千円	・本人または保護者のうち、少なくともどちらか一方が札幌市内に居住していること ※成績、資産要件あり(募集要項参照)	大学経由
4月下旬	令和7年 3月下旬	北野財団	(令和7年4月時点) 学部2~4年生 修士課程	月額:3万円	理・工系の学部・研究科に在学する者 ※外国人留学生応募不可	大学経由
4月下旬	令和7年 2月下旬	田中育英会	(令和7年4月時点) 学部生	月額:2万円	新潟県内居住者の子弟で、次のいずれかに該当する者 ●看護・介護等を学ぶ者 ●土木技術を学ぶ者	大学経由
4月下旬	令和7年 3月上旬	鷹野学術振興財団	(令和7年4月時点) 学部生1~3年生 または1~5年生 修士課程1年生	月額:5万円 ※1年間	「科学技術関係」を専攻している者 ※外国人の場合は、日本語の会話・読み書きに習熟していること ※民間の奨学金との併給不可	大学経由
4月下旬	令和7年 1月中旬	本庄国際奨学財団	(令和7年4月時点) 大学院生	原則、留学先の現地通貨(以下の月額はUS\$の場合) 月額:\$2,500(1~2年間) 月額:\$2,250(3年間) 月額:\$1,875(4~5年間) ※学位取得までの最低年限を支給期間とする	学位取得を目的をして、日本以外の海外の大学院(修士・博士)に留学中または留学予定の日本国籍の学生 ※他団体奨学金・授業料免除との併用不可 ※その他応募条件あり(募集要項参照)	直接応募
4月下旬	令和7年 3月中旬	オークラ育英財団	学部2年生以上	月額:3万円	令和7年4月1日時点で30歳以下の者	直接応募
4月下旬	令和7年 3月下旬	TAKEUCHI育英奨学会	(令和7年4月時点) 学部2・3年生 修士課程1年生	月額:6万円 ※2年間	機械工学、電気工学、制御工学等の理工系の学生で長野県出身の者	大学経由
5月上旬	令和7年 3月上旬	戸部真紀財団	(令和7年4月時点) 学部3年生以上 大学院生	学部生 月額:6万円 大学院生 月額:7万円	化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学・研究する者 ※専門職学位過程は対象外	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月上旬	4月下旬	中村積善会	学部生 大学院生	月額:5万円	※ 外国人留学生は応募不可	大学経由 ※学内選考有
5月上旬	令和7年 2月下旬	池田育英会トラスト	(令和7年4月時点) 学部2年生以上 大学院生	月額:1万7千円	愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者	直接応募
5月上旬	4月上旬	ナガワひまわり財団	(令和7年4月時点) 学部2～4年生 大学院生	月額:3万円	日本国籍を有する者 ※医学科・歯学科は対象外	直接応募
5月中旬	令和7年 2月下旬	誠志ソルヤ奨学会	(令和7年4月時点) 学部1年生	月額:3万円	食品及び直接食品に関連する分野で学ぶ長野県及び群馬県出身者 ※他団体奨学金との併用不可(日本学生支援機構奨学金は可)	直接応募
5月中旬	11月上旬	日本通運育英会	学部生	月額:3万円	2025年4月1日現在21歳以下で、保護者等が交通事故にて死亡、もしくは重度の後遺障害のため就労出来ない世帯の子弟	直接応募
5月中旬	令和7年 2月中旬	一正やまびこ財団	学部生 大学院生	月額:3万円	2025年4月1日時点で、新潟県内の大学(4年制)の学部2～4年生又は大学院(2年制)の修士課程1年生に在学する者(留学生は対象外) ※医学科・歯学科は対象外 ※成績要件あり(募集要項参照) ※推薦書の提出は不要	直接応募
5月中旬	5月上旬	JEES日本語教育普及奨学金	学部生 大学院生	月額:5万円	日本国籍を有し、令和7年4月に日本の大学の学士課程、修士課程、博士課程に正規生として在籍し、日本語指導者等を目指す者で、本協会が令和6年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者	大学経由 ※学内選考有
5月中旬	令和7年 3月下旬	サカタ財団	(令和7年4月時点) 学部2年生 修士課程1年生	月額:7万円	(応募要件は特になし) ※他団体奨学金との併給不可(但し、日本学生支援機構奨学金(給付・貸与)との併給は可) ※選考基準あり(募集要項参照)	直接応募
5月中旬	4月下旬	バロック村井博之財団	学部生	年額:40万円 ※1年間	・他の給付型奨学金を受給していない者 ・財団が企画する行事への参加に協力できる者	直接応募
5月中旬	4月上旬	広智奨学会	学部2～4年生	月額:3万円	理工系(文部科学省の学科系統分類表に定める大分類が、理学・工学に限る)学部在籍する者	大学経由
5月下旬	令和7年 3月下旬	※令和7年度下期 似鳥国際奨学財団	学部1～最終学年 修士課程	月額:5万円 ※1年間	日本国籍(永住権・定住権も可)を有する者 ※給付型他団体奨学金との併用不可	直接応募
5月下旬	4月下旬	大森昌三記念財団	学部生 大学院生	月額:3万円	もの作りに携わり、技術の向上およびもの作りに関する研究を行う学生	大学経由 ※学内選考有
5月下旬	令和7年 3月下旬	東洋水産財団	学部生 大学院生	月額:5万円 ※1年間	大学・大学院に在籍し、食品科学に関する分野を専攻・研究している者	大学経由 ※学内選考有
5月下旬	令和7年 3月上旬	COSINA奨学会	学部3年生 大学院1年生	月額:3万円	長野県内の高等学校を卒業した機械工学、電気工学等の理工系学生	直接応募
5月下旬	4月下旬	TOKAIグループ富士山育英財団	学部生 大学院生	月額:5万円 ※1年間	2025年度に日本国内の大学に在学中である学部生又は大学院生	直接応募
5月下旬	令和7年 3月中旬	KAWAJIRI FOUNDATION	学部3年生	年額:48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	日本国籍を有し、応募締切時点で満25歳以下、経済系学部在籍する学部3年生の者 ※成績・所得要件あり	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月下旬	令和7年 3月中旬	志・建設技術人材育成財団	学部1年生	年額: 50万円	工学部に在籍する兵庫県出身者で、大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁等に就職を希望している者	直接応募
5月下旬	令和7年 3月下旬	岡本教育財団	学部3年生	年額: 48万円	令和7年4月1日時点で25歳以下の経済系学部 に在籍する者	直接応募
5月下旬	令和7年 3月下旬	オークネット財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	経済系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	令和7年 3月下旬	加藤学育英財団	学部3年生	年額: 48万円	令和7年4月1日時点で25歳以下の大学の化学科に在籍する者	直接応募
5月下旬	4月上旬	在日本朝鮮人教育会	学部生	年額: 2年生以上: 20万円 1年生: 16万円	30歳未満で在日朝鮮人の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	LPC Foundation	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	経済系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	深川真マリモ奨学財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	経済系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	金岡教育財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	理工系学部(理学部, 工学部, 並びにこれらに類するもの) に在籍する者	直接応募
5月下旬	4月上旬	浜教育財団	学部3年生	年額: 48万円	日本国籍を有し、教育学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	藤岡記念教育財団	学部3年生	年額: 48万円	日本国籍を有し、経済系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	神保教育文化財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	・国内の大学の情報工学科に在籍する25歳以下であること。 ※これに類するものを含む(例: 情報システム工学科、情報通信工学科、電気電子情報工学科)	直接応募
5月下旬	4月上旬	久保教育文化財団	学部3年生	年額: 48万円	日本国籍を有し、法学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月上旬	古宮誠一記念教育財団	学部3年生	年額: 48万円	日本国籍を有し、理工系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月中旬	杉山奨学財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	日本国籍を有し、経済系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月中旬	青木仁志啓育財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	経済系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月中旬	木原財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	日本国籍を有し、理工系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募
5月下旬	4月中旬	TCB財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	日本国籍を有し、看護学科に在籍する応募時点で25歳以下の者 ※成績, 所得要件あり	直接応募
5月下旬	4月中旬	山村章奨学財団	学部3年生	年額48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	日本国籍を有し工学系学部 に在籍する者	直接応募
5月下旬	4月下旬	谷育英財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3 年次・4年次)	理工系学部 に在籍する25歳以下の者	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月下旬	5月中旬	加瀬不動産活用振興財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間(学部3年次・4年次)	経済系学部在籍する25歳以下の者	直接応募
6月上旬	令和7年 3月下旬	中谷財団	博士前期	月額: 12万円	医工計測技術および関連分野において博士号の取得を目指す、2025年秋、2026年春に大学院入学予定者または在籍中の、日本国籍または日本の永住権を有する者 ※給付対象期間が1年以上あること ※民間の奨学金との併給不可	直接応募
			博士後期	月額: 20万円		
6月上旬	令和7年 3月中旬	飯塚教育英会	学部生 大学院生	学部生 年額: 80万円 大学院生 年額: 120万円 博士課程3年次以上 年額: 150万円	栃木県内の高等学校を卒業した学部2年生以上又は大学院に在籍している30歳未満の者で、2025年7月以降から9か月以上、研究を目的として外国の大学に在籍することが決定もしくは内定又は予定している者	直接応募
6月上旬	令和7年 3月下旬	清国奨学会	学部1年生 修士課程1年生	月額: 2万5千円	日本国籍を有し、「ものづくり」に関連する理工系または「福祉」に関連する看護・社会福祉系で学ぶ者	直接応募
6月上旬	4月下旬	原・フルタイムシステム科学技術振興財団	学部3年生 修士課程1年生	年額: 48万円	工学部または自然科学研究科で、日本国籍を有する者	直接応募
6月中旬	5月中旬	平石教育財団	学部1年生	年額: 36万円 ※4年間	2025年4月1日時点で4年制大学に在籍する学部1年生で、世帯所得が300万円以下である者(年収目安約430万円)	直接応募
6月中旬	5月上旬	清川秋夫育英奨学財団	学部生 大学院生	年額: 15万円 (一括給付) ※1年間	鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、鹿児島県の第一次産業に貢献する志を持つ学生	大学経由
6月中旬	令和7年 3月上旬	花王女性研究者育成奨学金	大学院生	年額: 40万円 ※3年間	2025年4月現在、大学院(博士課程)1年生で、「表面の科学」の<化学・物理学分野>の研究を行っている満30歳以下の日本人女子学生	直接応募
6月下旬	6月上旬	JESS・田辺三菱製薬医学・薬学奨学金	学部生	月額: 15万円	以下の全てに該当する者 ・日本国籍を有する者か日本への永住を許可されている者、または私費外国人留学生(日本に在留中の在留資格は「留学」であること) ・医学部に在籍する者 ・本奨学金の受給期間中に、日本国際教育支援協会が実施する他の奨学金を受給しない者 ・他の団体から受ける奨学金等の受給金額合計が年額60万円(月額50,000円相当)以下である者 ※貸与型奨学金、学費免除、国の高等教育修学支援新制度は除く	大学経由 ※学内選考有
6月下旬	4月下旬	柳川育英財団	学部5年生	年額: 48万円 ※2年間(学部5年次・6年次)	国内の大学の医学部医学科に在籍する者	直接応募
6月下旬	4月下旬	重田教育財団	海外の大学・大学院に入学が決定している者	月額: 20万円 ※2年間	日本国籍を有し、渡航までの期間は日本に在住していること	直接応募
6月下旬	令和7年 3月上旬	KIRII財団	学部3年生または大学院1年生	年額: 60万円 ※2年間	建築学を専攻する者	直接応募
6月下旬	6月上旬	天野工業技術研究所	大学院生	年額: 180万円 ※3年間	理工学系大学院において、申請時に後期博士課程1年次に在籍し、2025年度末で満26歳以下の者で、工業技術の発展に向け、機械・精密機械、電気・電子材料、化学、環境・エネルギー分野の研究に意欲的に取り組む大学院生	直接応募
7月上旬	6月中旬	唐神基金	(令和7年4月時点) 学部1～4年生	年額: 24万円 ※1年間	世帯総年収が600万円以下で、観光業若しくは旅館・ホテル業に興味があり、自分なりの提案を持っている者	大学経由

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
7月下旬	5月上旬	伏見記念財団	大学院生	修士・博士前期課程 月額: 3万円 博士後期課程 月額: 5万円	大学院に在籍し、日本の歴史又は文化に関する研究を行う、日本国籍を有する者で、令和7年4月1日時点で修士課程・博士前期課程は30歳未満、博士後期課程は35歳未満の者	直接応募
8月上旬	6月下旬	大学女性協会(国内・社会福祉奨学生)	学部生	年額: 20万円 ※1年間	在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、2026年2月末日に在籍している者	大学経由 ※学内選考有
			大学院生	年額: 30万円 ※1年間		
8月中旬	6月下旬	※令和8年度予約 伊藤国際教育交流財団	学部生	生活費: 月額 US1,500~2,000 ドル相当の円貨 旅費・実費(限度額範囲内) 授業料: 実費 (年間390万円以内)	日本国籍を有し(日本で初等～中等教育を受けた外国国籍の方も可)、日本から諸外国の大学等の大学院修士課程(またはそれに準ずる課程)に正規生として入学を予定している者。なお、専攻分野は問わない。	直接応募
8月下旬	7月上旬	日本知財人材育成財団	学部生	年額: 48万円 ※2年間	日本国籍を有し、大学の理工系学部 [※] に在籍する学部3年生で、応募締切日時点で25歳以下の者	直接応募
9月上旬	7月上旬	※令和8年度予約 吉田育英会 (日本人派遣留学生プログラム)	学部生 大学院生	生活滞在費: 月額 2,500ドル 授業料または研究費: 合計250万円以内の実費 往復の渡航に要する交通費	日本国籍を有し、2026年4月から2027年3月までの間に新たに留学を開始する方で、2025年4月1日現在において35歳未満の者 ※他の奨学金との併用不可	直接応募
9月中旬	7月下旬	※令和8年度予約 種とまと財団	学部3・4年生	月額: 8万円	日本国籍を有し、理学部・工学部4年生へ進級予定または博士課程へ進学予定の者 ※民間の奨学金(給付・貸与)との併給不可	大学経由 ※学内選考有
9月中旬	8月上旬	※令和8年度予約 林レオロジー記念財団	(令和8年4月時点) 学部3・4年生	月額: 4万円	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生及び大学生、若しくは「食品産業に関する」農学部・生命科学の学生	大学経由 ※学内選考有
			(令和8年4月時点) 修士課程	月額: 7万円		
9月中旬	7月上旬	ジェイリース奨学基金	学部生 大学院生	年額: 60万円	身体障害者手帳(視覚障害1～6級)が交付されている、または視覚に障害があることを証明する医師の診断書が提出可能である学部生ならびに大学院生	直接応募
9月下旬	7月下旬	大学女性協会(新潟支部)	学部生 大学院生	年額: 5万円 ※1年間	女子学生(過去の受賞者を除く)で奨学生授与式に出席可能な学生	直接応募
9月下旬	8月上旬	※令和9年度予約 帝人奨学会(博士課程)	大学院生	月額: 10万円	医学・薬学系、バイオ学系、理学系、工学系、情報学系に在籍している学生のうち、次の条件に該当する者 ①2026年秋(9月、10月)または2027年4月に博士・博士後期課程に進学することが決定している、あるいは見込まれている大学院生 ※外国人留学生は留学交流推進課へ問い合わせてください。 ※選考合格後、博士課程に進学しない場合は給付対象外となります。 ※他奨学金との併給が可能です。	直接応募
9月下旬	8月中旬	KUROKI FOUNDATION	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間	日本国籍を有し、両親または片親がいない世帯に属しており、応募締切日時点で年齢25歳以下である者	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
10月下旬	10月上旬	※令和8年度予約 首藤奨学財団	学部生 大学院生	年額: 70万円 ※1年間	本人、又は保護者が神奈川県内に居住している者で、医学部の学士課程、大学院医学研究科修士課程、又は博士課程で正規生として在学している者 また、2026年4月の奨学金受給時において、医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究している者 ※他の奨学金との併給可(日本学術振興会特別研究採用者も可)	大学経由 ※学内選考有
10月下旬	9月上旬	※令和8年度予約 平和中島財団	大学院生	月額: 30万円及び 往復渡航費 ※最長2年間	海外の大学に留学を希望する日本人で、学籍取得及び留学開始が2026年度である大学院生。 ※他奨学金・助成金との併給不可。その他応募条件あり	直接応募
10月下旬	9月上旬	田中孝典記念教育財団	学部3年生	年額: 48万円 ※2年間	日本国籍を有し、理工系学部・大学院に在籍しており、応募締切日時時点で年齢25歳以下である者	直接応募
10月下旬	9月下旬	鎌田記念財団	大学院生	年額: 36万円 ※1年間	日本国籍を有し、物流・ロジスティクスに関する科目を履修できる学部・学科に在籍している学部生および大学院生	直接応募
10月下旬	10月上旬	※令和8年度予約 本庄国際奨学財団	大学院生	月額: 23万円を1～2年間／月額: 21万円を3年間 月額: 18万円を4～5年間／※学位取得までの最短年限を支給期間とする	日本国籍を持ち、2026年4月時点で大学院に在籍している者。または2026年4月に大学院入学を予定している者 ※奨学金受給期間中は他の奨学金(給付・貸与)との併給不可。 ※その他応募条件あり(募集要項参照)	直接応募
10月上旬	7月下旬	※令和8年度予約 CWAJ奨学金		【海外留学大学院女子奨学金】 年額: 350万円	日本国籍あるいは特別永住権を持つ女性で海外の大学院で学位取得を目指す者	直接応募
10月上旬				【外国人留学生大学院女子奨学金】 年額: 200万円	日本の大学院に留学している外国籍の女性	
11月上旬				【視覚障害学生海外留学奨学金】 年額: 300万円	日本国籍または特別永住権を持つ視覚障害のある男女で、海外の大学・大学院等へ留学を希望する者	
				【視覚障害学生奨学金】 年額: 100万円	日本国籍または特別永住権を持つ視覚障害のある男女で、日本の大学・大学院で勉学を希望する者	
11月上旬	10月中旬	※令和8年度予約 ユニオンツール育英奨学会	(令和8年4月時点) 大学院生	月額: 7万円 ※1年間	理工系大学院に進学を希望する学生 ※大学院入学・進学予定者対象(留学生除く)	大学経由
11月中旬	10月上旬	※令和8年度予約 さぼと21 坪井一郎・仁子学生 支援プログラム	(令和8年度4月時点) 学部3年生以上	年額: 50～100万円 ※1年間	日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生で、2026年4月に大学3年生以上、または大学院在籍・進学見込みの方で、次のいずれかに該当する者 ① 難民とその子など ② 日系定住者、中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格をもつ方 ※既に日本国籍になった方も含む ※在留資格が「留学」の方は対象外	直接応募
			(令和8年度4月時点) 大学院生	年額: 60～120万円 ※1年間		
11月下旬	10月中旬	※令和8年度予約 TCS奨学会	(令和8年4月時点) 学部2～4年生 修士課程1.2年生	月額: 5万円 ※1年間	日本国籍を有し、情報系の学部・研究科に在籍している者	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1. 給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
11月下旬	10月上旬	先端教育振興機構	大学院生	年額: 48万円 ※2年間	日本国籍を有し、専門職大学院(2年制以上の課程)に進学した新1年生で、応募締切日時時点で年齢35歳以下である者	直接応募
12月中旬	10月中旬	※令和8年度予約 荒井芳男記念財団	(令和8年4月1日時点) 学部2~4年生	年額: 20万円 ※1年間	機械系、化学系、電気系で学ぶ者	直接応募
12月中旬	11月下旬	※令和8年度予約 岩谷直治記念財団	大学院生	月額: 15万円 ※最長2年間	自然科学系および関連する学際分野(工学、理学および農学の全般)を専攻している者(ただし、医学科、歯学科は対象外)	直接応募
12月下旬	11月上旬	ODYSSEY Scholarship Program	大学院生	年額: 10万円	社会課題の解決に挑戦する学部生および大学院生	直接応募
令和8年 1月中旬	10月下旬	※令和8年度予約 霞山会	大学院生	月額: 10万円 ※修士課程在籍者は2年間、 博士課程在籍者は3年間	近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者(研究生・ポスドクは応募不可)	直接応募
令和8年 1月下旬	12月下旬	※令和8年度予約 さぼうと21 生活支援プログラム	学部生	年額: 36万円(月額: 3万円) ※1年間	日本に住んでいる外国籍または元外国籍の学生で、2026年4月に大学に通学中または入学予定で、次の(1)または(2)に該当する者 (1) 難民とその子など (2) 日系定住者または中国帰国者の子など、主に「定住」「永住」の在留資格を持つ者 ※在留資格が「留学」の方は対象外	直接応募
令和8年 1月下旬	10月上旬	※令和8年度予約 鶴岡地区医師会	学部生 大学院生	月額: 5万円	卒業後鶴岡地区医師会に就職することを前提として、次の国家資格取得を目指して進学予定もしくは在学中の者 ●看護師 ●介護福祉士 ※鶴岡地区医師会に入職しない者は全額返還とする	直接応募
令和8年 1月下旬	10月中旬	昭和池田記念財団 (昭和池田賞)	学部生 大学院生	昭和池田賞: 賞金100万円と奨学金54万円(年額) 優秀賞: 賞金30万円と奨学金54万円(年額) 奨学金給付期間: 【学部】最短修業年限 【研究科】1年間	大学・大学院に在籍する学生 ※この賞は財団が指定するテーマに沿った作品を提出し、受賞者に対して賞金・奨学金を支給するものです。(財団指定のテーマ等は、募集要項を参照) ※今年度最終学年の学生(学部4年及び修士2年等)も応募可能。 ただし、賞金は支給されますが、奨学金は支給されません	直接応募
令和8年 1月下旬	10月中旬	※令和8年度予約 蔵人記念財団	(令和8年1月1日時点) 学部1年生	月額: 4万円	日本国籍の農学部のもので、世帯年収が目安として400万円(税込み)以下であること	直接応募
令和8年 2月上旬	12月中旬	森下仁丹奨学会	学部生 大学院生	月額: 4万円	年齢制限なし。ただし留学生は除く。 (募集要項記載の家計基準、学力基準に則り学内選考を行います) ※日本学生支援機構等の返還を要する貸与型奨学金は併用可。 ※日本学生支援機構等の給付型奨学金は併用不可。給付型奨学金に出願中の者、出願予定の者も申し込み不可。	大学経由 ※学内選考有

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

1.給付型(将来の返還義務なし)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
令和8年 2月中旬	11月中旬	※令和8年度募集 佐々木泰樹育英会	学部生 大学院生	【建築】 大学生：年額60万円(月割) 大学院生：年額240万円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、大学・大学院において建築を専攻する学生	直接応募
令和8年 2月中旬			学部生	【医学】 医学部1～4学年：年額60万円(月割) 医学部5～6学年：年額240万円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、医学の正規課程に在籍する大学生	
令和8年 2月中旬			学部生 大学院生	【デザイン・工芸美術】 大学生：年額60万円(月割) 大学院生：年額240万円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、大学(大学院を含む)においてデザインまたは工芸美術を専攻する学生	
令和8年 1月下旬			学部生 大学院生	【口語詩句】 年額：60万円(月割) ※1年間	日本国籍を有し、大学・大学院の正規課程に在籍もしくは2026年4月より進学予定の学生	
令和8年 2月中旬	令和8年 1月下旬	オルトモスヘルスケア財団	学部生 大学院生	月額：3万円 ※1年間	日本国籍を有し、大学(理系・工学系学部)または大学院(理系・工学系研究科)に在籍している者で、医療・福祉・健康産業における社会的貢献に対して強い意欲を持っている学生	直接応募
令和8年 2月下旬	令和8年 1月下旬	安田奨学財団	学部生	月額：10万円	日本国籍を有し、2026年4月時点で大学2年生に在籍する学生 ※外国籍の場合、次の①～③のいずれかに該当する者であれば申込可能。 ①法定特別永住者 ②在留資格が「永住者」、「日本人の配偶者等」または「永住者の配偶者等」である人 ③在留資格が「定住者」であって、将来永住する意思がある人 ※他の奨学金との併給不可(日本学生支援機構の奨学金および貸与型は除く)	直接応募
令和8年 3月中旬	令和8年 2月下旬	アドヴァン山形育英会	学部生 大学院生	月額：6万円 ※1年間	学部(6年制の学部・学科を除く)・大学院に在籍する学生で、2026年4月1日現在29歳以下の者	直接応募
令和8年 5月中旬	令和8年 2月上旬	飯島藤十郎記念食品科学振興財団 ※2027年度募集	修士又は博士の学位の取得者または見込み者	月額：23万円 ※修士課程在籍者は2年間、博士課程在籍者は3年間	日本国籍を有し、大学院に修士又は博士の学位の取得を目的として入学することを希望し、2026年度に大学院の入学試験を受験する者、又は応募時点で大学院の教育課程に在籍している者(博士課程(博士後期課程)の最終学年に在籍している者を除く)で、大学院において食品科学等の分野を専攻し、将来、社会に貢献しようとする意欲を有している者。	直接応募
令和8年 5月下旬	7月上旬	マイベスト	学部生	給付額：10万円(1回)	2025年4月1日時点で20歳以下の学部生 ※留学生は対象外	直接応募
随時	5月中旬	全国大学生協連奨学財団	学部生 大学院生	給付額：12万円	在学中で扶養者を亡くされてから原則1年以内の者(大学生協の組合員でなくても可) ※留学生は大学生協の組合員であること	直接応募

※上表は、令和8年2月末日までに募集があったものです。

※1 大学経由で応募するものは学内応募期限、直接応募のものは奨学団体への応募期限

※2 大学ホームページへの掲載時期

※3 特記なきものは当該年度の学年

※4 特記なきものは最短修業年限の終期まで給付

※5 詳細は各奨学団体の募集要項で確認してください。

上表は、令和7年度の状況です。令和8年度は変更となる場合があります。

【問合せ先】

学務部学生支援課奨学支援係 電話：025-262-7337, 6089

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

2.貸与型(将来の返還義務あり)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
4月上旬	令和7年 2月下旬	燕市奨学金	学部生 大学院生	月額:4万円, 3 万円, 2万円か ら選択 ※無利子	本人または保護者等が燕市内に住所を有する 学部学生, 大学院生	直接応募
4月中旬	令和7年 3月中旬	上越学生寮奨学金	(令和7年4月時点) 学部生	月額:7万円	上越市, 妙高市, 糸魚川市のいずれかの市に 3年以上住所を有した人で, かつ, そこに所在 する中学校又は高等学校を卒業した人のう ち, 学業に優れた者	直接応募
			(令和7年4月時点) 大学院生 学術研究者	月額:10万円		
4月中旬	4月上旬	中部奨学会(貸与)	学部生	月額: 3万5千円	※外国人留学生応募不可	大学経由 ※学内選考 有
			修士課程	月額:6万円		
4月下旬	令和7年 3月下旬	山口育英奨学会	学部生 修士課程	月額:5万円 ※返還免除要件有	他団体奨学金(貸与型)との併用をしない者 で, 奨学生集会に参加できる者	大学経由
4月下旬	令和7年 3月上旬	常磐奨学会	(令和7年4月時点) 学部生	月額: 理系)3万5千円 その他)3万円	2025年度学部生で, 福島県いわき市・北茨城 市及びその周辺地域居住者の子弟	直接応募
4月下旬	4月上旬	上越市奨学金	学部生 大学院生	月額:4万円	上越市に保護者等が居住する世帯の学生の 者	直接応募
5月上旬	4月上旬	石川県育英資金	学部生	月額: 4万4千円	保護者が石川県内に引き続き3年以上居住し ていること ※日本学生支援機構貸与奨学金との併用不 可	大学経由
5月上旬	4月下旬	新潟県奨学金	学部生	月額: 4万1千円	新潟県内に居住する者の子弟 ※日本学生支援機構第一種奨学金との併用 不可	大学経由
5月上旬	4月上旬	新潟県看護職員臨時 修学資金	学部生	月額:5万円 ※返還免除要件有	卒業後に看護職員の資格を取得し, 新潟県内 において看護職員の業務に従事しようとする者	大学経由
5月上旬	4月上旬	新潟県看護職員修学 資金(大学院修士課 程枠)	修士課程	月額:5万円 ※返還免除要件有	看護系大学大学院修士課程に在学しながら新 潟県内で看護職員として勤務している者	大学経由
5月上旬	令和7年 3月下旬	富山県奨学資金	学部生	月額: 5万1千円	保護者等が富山県内に居住している者 ※他団体の貸与型奨学金との併用不可	大学経由
5月上旬	4月中旬	茨城県奨学資金(月 額貸与)	学部生	月額: 4万円	茨城県内居住者の子弟(学部学生)	大学経由
5月上旬	4月中旬	茨城県奨学資金(入 学一時金)	学部生	貸与額: 24万円(1回)	茨城県内居住者の子弟(学部学生)で, 令和7 年度に入学した者で, 大学等を卒業後, 茨城 県内に居住し, 茨城県内の事業所で就業する (個人事業主として就業する場合も含む)意思 があること	大学経由
5月中旬	4月中旬	アキレス育英会	(令和7年4月時点) 学部1年生	月額: 自宅)3万円 自宅外)4万円	2025年度入学者(新1年生に限る)	大学経由
5月中旬	4月中旬	あしなが育英会	学部生 大学院生	大学生 月額:4万円もし くは5万円 大学院生 月額:8万円	親が病気や災害(道路上の交通事故をのぞく) または自死(自殺)などで死亡, あるいは親が著 しい障害を負っている家庭の子どもで, 1999年 4月2日以降に生まれた者 ※大学院生はあしなが育英会の大学奨学生 だった者で, 2025年度に入学した者	直接応募
5月下旬	令和7年 3月上旬	花王佑啓奨学金	(令和7年4月時点) 大学院生	月額:5万円もし くは10万円	2025年4月現在, 大学院(修士課程)1年生で, 芸術または科学の分野で学ぶ満30歳以下の 日本人学生 ※所得基準については募集要項参照	直接応募
5月下旬	4月中旬	関育英奨学会	学部2~4年生	月額:3万円	※留学生応募不可	大学経由

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

2.貸与型(将来の返還義務あり)

応募締切※1	HP掲載※2	奨学団体	対象学年※3	月額／年額※4	応募要件※5	申請
5月下旬	4月下旬	トヨタ女性技術者育成基金	学部生 大学院生	[奨学支援コース] 年額:60万円	日本国籍を有し、2025年4月時点で理工学系を専攻する学部1年または3年生及び大学院1年生で、将来製造業社でものづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある者	直接応募
令和7年3月下旬 (令和7年5月末まで随時募集)	令和7年2月下旬	住友大阪セメント株式会社(令和8年3月卒業向け)	学部生 大学院生	月額:10万円(上限) ※無利子 ※返済免除要件あり	住友大阪セメント株式会社への就職を希望する2026年3月31日卒業・修了予定の学部生、または大学院生(留学生は対象外) ※募集対象の専攻については募集要項参照	直接応募
【一次募集】4月中旬 【二次募集】5月下旬	令和7年3月上旬	加西市医師確保奨学金	学部生	月額:30万円以内 入学支度金:100万円以内(入学金相当額)	将来、医師として加西市民病院に勤務する意思を有する医学生	直接応募
6月中旬	令和7年3月下旬	福島県奨学資金	学部生	月額:3万5千円	福島県出身の者 ※他団体貸与型奨学金との併用不可	大学経由
7月中旬	6月上旬	新潟市奨学金	学部生 大学院生	年額:40万円 ※返還免除制度有	本人又は本人の保護者が新潟市内に住所を有する者	直接応募
9月下旬	9月上旬	福島県奨学資金(追加募集)	学部生	月額:3万5千円	福島県出身の学部学生 ※学力基準,所得基準有り(募集要項参照) ※他団体の貸与型奨学金との併用不可(併願は可)	大学経由
10月下旬	10月上旬	岐阜県選奨生奨学金(第2次募集)	学部生	月額:3万2千円 ※日本学生支援機構奨学金併用の場合は月額:1万6千円	学部学生で岐阜県内に住所を有する者の子弟である者	大学経由
12月上旬	11月上旬	福島県奨学資金(追加募集・2回目)	学部生	月額:3万5千円	福島県出身の学部学生 ※学力基準,所得基準有り(募集要項参照) ※他団体の貸与型奨学金との併用不可(併願は可)	大学経由
在学応募: 10月下旬 予約第1次募集: 8月下旬 予約第2次募集: 令和8年1月下旬	4月下旬	交通遺児育英会	学部生 大学院生	月額: 4~6万円 内2万円給付 月額: 5~10万円 内2万円給付	保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭の子供で、応募時25歳までの者(予約応募は、令和8年4月に大学・大学院に進学予定の者)	直接応募
随時	9月上旬	小堀育英会	学部生 大学院生	月額:4万円	理工農系(医・歯学系を除く)の学生で、保護者(家計扶養者)の年間収入が1000万円以下である者	大学経由
随時	4月上旬	石川県育英資金(緊急採用)	学部生	月額:4万4千円	保護者が石川県内に引き続き3年以上居住していること ※日本学生支援機構貸与奨学金との併用不可	大学経由

※上表は、令和8年2月末日までに募集があったものです。

※1 大学経由で応募するものは学内応募期限、直接応募のものは奨学団体への応募期限

※2 大学ホームページへの掲載時期

※3 特記なきものは当該年度の学年

※4 特記なきものは最短修業年限の終期まで貸与

※5 詳細は各奨学団体の募集要項で確認してください。

上表は、令和7年度の状況です。令和8年度は変更となる場合があります。

【問合せ先】

学務部学生支援課奨学支援係 電話:025-262-7337, 6089

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
5月中旬	令和6年度 12月下旬	長崎県産業人材育成奨学金返済アシスト事業(令和8年4月就職予定者対象)	支援額: 大学在籍中に受給した奨学金の返済額(利息を除く)の1/2以内(最大150万円)	・令和8年4月就職予定の対象奨学金を受給している学部生、大学院生 ・大学等を卒業後、長崎県内に居住し、県内の対象業種事業所での就業を希望する者 ※対象奨学金、対象業種については、募集要項参照	直接応募
5月中旬	令和6年度 11月下旬	富山県奨学金返還助成制度(理工系・薬学部生対象)	助成額: 【学部生】奨学金総額のうち、2年間にわたり貸与を受けた奨学金総額 【大学院生】大学院在学時に貸与を受けた奨学金総額(2年分)	次の各号のいずれにも該当する者 ①令和8年3月に在学大学等を卒業若しくは修了予定の理工系学部生、理工系大学院生又は6年制課程の薬学共用試験に合格した薬学部生 ②日本学生支援機構の無利子(第一種)奨学金、有利子(第二種)奨学金又は富山県奨学金を借り入れ、返還予定の者 ③在学大学等を卒業若しくは修了後、登録企業に就職を希望する者 ④個人情報(氏名、年齢、在籍大学、学部・研究科、学年、連絡先等)を登録企業へ提供することを承諾する者 ※登録企業については募集要項参照	直接応募
6月下旬	令和7年 3月上旬	いわき市未来につなぐ人財応援奨学金返還支援事業(令和8年3月卒向け)	支援額: 在学中に貸与を受けた奨学金の1/2の額 ただし、6万4千円×奨学金貸与月数の1/2の額と、153万6千円のいずれか少ない額を上限とする	次のすべての要件を満たす者 ①令和7年度に修業年限以内で卒業又は修了することを予定している学部生、大学院生(令和8年3月卒業予定の者) ②日本学生支援機構第一種奨学金、第二種奨学金、いわき市奨学金、福島県奨学金、いわきCC奨学金のいずれかの奨学金の貸与を受けている者 ③卒業又は修了した翌月1日から起算して、6か月以内に市内事業所等を有する事業者(正社員等)として就職することを予定している者 ④卒業又は修了後、いわき市内に定住することを予定している者	直接応募
6月下旬	5月中旬	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業(やまがた若者定着枠)	助成金額: 2万6千円×令和7年4月以降の貸与月数、又は奨学金の返還残額のいずれか低い額を上限とする	山形県内に居住しながら県内の高等学校等を卒業した学部生、大学院生で、以下の要件全てに該当する者 ①将来定住を希望する市町村が対象とする奨学金の貸与を受けている者又は今年度中に受ける予定の者 ②大学等を卒業後13か月以内に山形県内に居住かつ就業し、その後5年間以上継続する見込みの者 ③山形県内企業等へ就業又は県内で創業を希望する者	直接応募
6月下旬	5月下旬	福井県Uターン奨学金返還支援制度(前期募集)	補助額: 奨学金返還額の5年分(上限100万円/医学部・歯学部(6年制)・大学院は上限150万円)	次の全てに該当する者 ①2025年度または2026年度卒業予定の者で、卒業後最初の4月1日までに就職する見込みの者 ②日本学生支援機構または福井県奨学育英基金の奨学金の貸与を受けており、将来返還予定である者または返還中の者 ③正規雇用により次の業種等の福井県内の企業等に、専門職や技術職、技術営業職などの職種で就業を希望する者(公務員は対象外) (対象業種)製造業、建設業(電気・空衛設備含む)、情報通信業、農林水産業、医療・福祉・保育等 ④福井県内に定住することを希望する者	直接応募
8月下旬	4月下旬	山梨県ものづくり人材就業支援事業(令和7年度卒業予定者対象)	補助金額:大学等の在学時に、日本学生支援機構奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額	以下の全てに該当する者 ①申込日現在に理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部、研究科等に在学し、令和7年3月卒業予定であること ②(独)日本学生支援機構の第一種奨学金、第二種奨学金の貸与を受けていること ③卒業後6か月以内に、山梨県内の対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること ④大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること ※対象業種企業については、募集要項を参照	直接応募
9月下旬	令和7年 3月下旬	こうち奨学金返還支援事業(令和8年度就職予定者対象)	支援額: 前年度の奨学金返還実績額の2/3又は年間支援限度額(募集要項参照)のいずれか低い方の額 支援期間: 最大6年間	・令和7年度に大学等の卒業年度の学生又は卒業の前年度の学生 ・卒業後に本人による返還が必要な奨学金の貸与を在学中に受けている者 ・あらかじめ高知県に登録した企業等に、正規雇用で就職することを希望している者で、就職が内定していない者 ・就職後6年間、当該企業等で就業し高知県内に居住することを希望している者	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
【1次締切】 2025年6月30日 【2次締切】 2025年7月31日 【3次締切】 2025年8月29日 【4次締切】 2025年9月30日	5月中旬	新やまがた就職促進奨学金返還支援事業(企業連携支援枠)	助成金額: 2万6千円×令和7年4月以降の貸与月数、又は奨学金の返還残額のいずれか低い額を上限とする ※女性の場合は、上記の金額に10万円を加算	山形県内に居住し県内の高等学校等を卒業した学部生、大学院生で、以下の要件全てに該当する者 ①日本学生支援機構第一種・第二種奨学金、県内市町村の奨学金、技能者育成資金の貸与を受けている者 ②大学等を卒業後13か月以内に、山形県内に居住かつ登録企業等に正規雇用として就業し、その後5年間継続する見込みの者 ※登録企業等については、募集要項を参照	直接応募
9月下旬	6月中旬	山口県高度産業人材確保事業奨学金返還補助制度	補助金額: 補助対象期間の月数÷72×奨学金の返還額	応募時点で、自然科学研究科博士前期課程1年に在籍し、奨学金(対象となる奨学金については募集要項参照)の貸与を受けている、又は貸与の申請をしている学生で、大学院修士課程を修了した年の翌年の4月末日までに山口県内の製造業又は情報サービス業で就業することを希望する者	直接応募
9月下旬	8月上旬	上越市若者奨学金返還支援助成金	助成金額: 交付申請年度の前年における奨学金返還額の3分の2(千円未満切捨て)上限20万円(年間)、累計100万円まで	上越市に通算3年以上上居住経験があり、卒業後に上越市に定住する意思がある者 ※詳細は募集要項を参照	直接応募
11月中旬	7月下旬	キーエンス財団	支援額: 日本学生支援機構の貸与奨学金(第一種、第二種)の返還総額の50%を一括で返還(最大240万円まで)	以下のすべての要件に該当する者 ・2026年3月に大学を最短修業年限にて卒業する見込みがある者(4年制の学部・学科生に限る。夜間部学生および留学生を除く) ・2025年4月1日現在、23歳以下である者 ・日本学生支援機構の貸与奨学金を受けている者(第一種奨学金・第二種奨学金を問いません) ・返還期限猶予の対象者は除く ・キーエンス財団の4年間給付型奨学金を受けたことがない者 ※詳細は募集要項等を参照	直接応募
11月下旬	8月下旬	鹿児島県大学等奨学金返還支援事業	支援対象金額: 大学等在学中に借り受けた奨学金の全額	鹿児島県内の高等学校等を卒業した者又は鹿児島県内に生活の本拠を有する者の子等で鹿児島県内の中学校を卒業した者のうち、次の要件のいずれにも該当する者 ①現在大学又は大学院に在学し、次年度中に卒業(修了)予定の者 ②日本学生支援機構第一種奨学金もしくは鹿児島県育英財団大学等奨学金の貸与を受けている者、又は受けていた者 ③大学等卒業後、鹿児島県内企業等に就業する意志があり、かつ県内居住を希望する者	直接応募
12月中旬	6月下旬	三重県地域と若者の未来を拓く学生奨学金返還支援事業	助成金額: 在学中に借受予定の奨学金総額の1/4(上限100万円)	【一般枠】 次の全ての要件を満たす者 ①申請時に、大学等の最終学年又はその1年前の学年の在学学生 ②三重県内で居住かつ就業を希望する者 ③日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 ※三重県外在住かつ三重県外大学等在学者は第二種奨学金も対象 ④令和8年3月31日時点で35歳未満の者 【南部地域優先枠】 次の全ての要件を満たす者 ①申請時に、大学等の最終学年又はその1年前の学年の在学学生 ②三重県南部13市町村で居住又は就業を希望する者 ③日本学生支援機構第一種奨学金又はこれに準ずる奨学金を借り入れ、返還予定の者 ※三重県外在住かつ三重県外大学等在学者は第二種奨学金も対象 ④令和8年3月31日時点で35歳未満の者	直接応募
令和8年1月中旬	11月上旬	福井県Uターン奨学金返還支援制度(後期募集)	補助額:奨学金を返還した額の5年分(補助上限)大学100万円/大学(6年制)・大学院150万円	以下の①～④の要件を全て満たす者 ①2025年度または2026年度に福井県外の大学等を卒業する見込みの者で、卒業後最初の4月1日までに就職する見込みの者 ②日本学生支援機構または福井県奨学育英基金の奨学金の貸与を受けており、将来返還予定である者または返還中の者 ③正規雇用により対象業種の福井県内の企業等に、専門職や技術職、技術営業職などの職種で就業を希望する者 ④福井県内に定住することを希望する者 ※対象業種については、募集要項参照	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
令和8年 1月下旬	8月中旬	徳島県奨学金返還支援制度	助成金額: ・日本学生支援機構無 利子奨学金借受総額の 1/2(上限125万円) ・日本学生支援機構有 利子奨学金借受総額の 1/3(上限85万円)	次のすべての要件を満たす者 ①日本学生支援機構等の奨学金の貸与を受けている者又は受けていた者 ②徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する者(公務員を除く) ③令和7年度に卒業(3月卒業に限る)又は令和8年度に卒業(3月以外の卒業も含む)し、卒業した年の9月末までに就業を開始する者 ④徳島県内に住所を有する予定の者	直接応募
令和8年 2月中旬	令和6年度 6月下旬	あきた企業連携型奨学金返還助成制度(令和7年度就職者対象)	助成金額: 最大120万円(年額上限 20万円×6年間)	以下のA～Cの要件全てに該当していること A: 秋田県内就職日以降に対象の奨学金を返還予定または返還中である者 B: 次のア、イ、ウ、いずれかに該当する者(公務員は除く) ア 令和6年度に大学等を卒業し、令和7年4月1日以降に秋田県内に居住していること イ 令和5年度以前に大学等を卒業し、通算して1年以上秋田県外に在住し、令和7年4月1日以降に秋田県内に居住していること ウ 令和5年度以前に大学等を卒業し、秋田県内での就職決定前に、Aターン希望登録済みで、令和7年4月1日以降に秋田県内に居住していること C: 令和7年4月1日以降に、登録企業に正規雇用され、かつ6年以上継続して就業する意思があること ※対象奨学金、登録企業については、募集要項を参照	直接応募
令和8年 2月中旬	4月上旬	秋田県奨学金返還助成制度	【一般分】 助成金額: 年返還額の2/3(上限13 万3千円(年額)) 助成期間: ・奨学金貸与期間が3年 を超える場合、3年間 ・同2年以上3年以下の 場合、2年間	次のすべての条件を満たす者 ①対象となる奨学金の貸与を受けていること ②令和7年4月1日以降に、定住の意思を持って秋田県内に居住していること ③令和7年4月1日以降、次のア～エ)のいずれかに該当すること ア)秋田県内に本社がある企業等に雇用されていること イ)秋田県外に本社がある企業等に、主な勤務地を秋田県内に定め雇用されていること ウ)秋田県内に本社がある企業等に雇用され、県内に居住し、リモートワーク等で勤務していること エ)秋田県内で新たに起業し、または農林漁業等に従事していること	直接応募
			【未来創生分】 助成金額: 年返還額の10/10(上限 20万円(年額)) 助成期間: ・奨学金貸与期間が3年 を超える場合、3年間 ・同2年以上3年以下の 場合、2年間	「一般分」の対象者で、「特定5業種(①航空機、②自動車、③医療福祉機器、④情報、⑤新エネルギー)」について認定を受けた企業等に就職する、次のア～ウ)のいずれかに該当する者 ア)理系の学科(理学・工学・農学・保健)を修めた大学・大学院卒業の者 イ)外国語(英語、韓国語、中国語、ロシア語)について、一定の資格等を有する大学・大学院卒業の者 ウ)「工業」に属する学科を修めた高等専門学校卒業の者	
令和8年 2月下旬	11月下旬	山梨県ものづくり人材就業支援事業(令和7年度・令和8年度卒業予定者対象)	補助金額: 大学等の在学時に、日本学生支援機構の奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額	以下の全てに該当する者 ①申込日現在に理学部、工学部もしくはこれらに準ずる学部、研究科等に在学し、令和7年度もしくは令和7年度に卒業予定であること ②日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金の貸与を受けていること ③卒業後6カ月以内に、対象業種企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること ④大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること ※対象業種企業については、募集要項を参照	直接応募
申請期間 令和7年度の申請は、令和8年1月～2月下旬	令和8年 1月中旬	国東市若者定着奨学金返還支援事業	補助額: 前年に返還した奨学金額の3/2(上限20万円) ※補助上限額は200万円	以下のすべての要件を満たす者 ・国東市内の事業所と令和4年4月1日以降に正規雇用契約を結んだ者、かつ市内に居住している者 ・奨学金の貸与を受けて高校等に進学した者 ・申請年の前年に奨学金を返還している者 ・奨学金を返還中で、奨学金の返還や市税に滞納がない者 ・奨学金返還に関する他の補助金の申請又は受給していない者 ・最初に奨学金返還をした年の1月1日において、年齢が30歳未満である者 ・国及び地方公共団体の職員でない者 ・国東市の住民として10年以上定住する意思を持って居住する者	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
令和8年 3月上旬	11月下旬	いわて産業人材奨学金返還支援制度	助成額: 「奨学金貸与総額に助成率(1/2)を乗じて得た額」と「支援上限額」のいずれか低い額	次のすべての要件を満たす者 ①日本学生支援機構の第一種奨学金及び第二種奨学金の貸与を受けており、将来返還予定又は返還中であること ②理工系の学位、又は非理工系(文系等)の学位を取得予定又は取得済みの以下に該当する者 ・大学院修士課程1・2年生 ・大学3・4年生(薬学部又はこれに該当する学部は5・6年生) ③岩手県の認定を受けた県内の「認定企業」への就業を希望する者 ④岩手県内に定住することを希望する者	直接応募
令和8年 3月中旬	9月上旬	中小企業人材確保のための奨学金返還支援事業	助成金額: 次の①から③のうち、登録企業があらかじめ選択した額 ①30万円(10万円/年) ②72万円(24万円/年) ③150万円(50万円/年)	①次のアからウまでのいずれかに該当し、登録企業(建設・IT・ものづくり分野の東京都内中小企業等)に技術者として就職を希望する者 ア. 令和8年3月31日までに大学等を卒業又は修了予定の者 イ. 登録申込日時点で大学等を卒業又は修了しており、かつ、満35歳未満の者 ウ. 登録申込日時点で大学等を卒業又は修了後3年以内の者 ②対象奨学金の貸与を受けていること ③他の制度による奨学金の返還支援や返還額の減額、免除等を受けていない者 ※登録企業、対象奨学金については、募集要項を参照	直接応募
令和7年度就職予定者: 2025年3月7日 令和8年度就職予定者: 2026年3月18日	12月下旬	やまなし人材定着奨学金返還支援事業(令和7年度・令和8年度就職予定者対象)	補助金額: 日本学生支援機構奨学金(第1種・第2種)の在学期間中の借入額総額の1/2(補助上限額は120万円)	以下の要件を全て満たす者 1. 大学等を卒業する翌月の初日から起算して6ヶ月以内に、登録企業に正規雇用により就職し、大学等を卒業する日以後直近の4月1日において35歳未満の者であること 2. 大学等在学中に奨学金を借り受け、卒業後に返還予定の者であること 3. 大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間のうち、8年間に上山梨県内に勤務し、かつ定住することを目的として県内に住所を有する者であること	直接応募
令和8年 3月下旬	10月下旬	長崎県産業人材育成奨学金返済アシスト事業(令和9年4月就職予定者対象)	支援額: 大学在籍中に受給した奨学金の返済額(利息を除く)の1/2以内(最大150万円)	・令和9年4月就職予定の対象奨学金を受給している学部生、大学院生 ・大学等を卒業後、長崎県内に居住し、県内の対象業種事業所での就業を希望する者 ※対象奨学金、対象業種については、募集要項参照	直接応募
令和8年 3月下旬	5月下旬	旭川市若者地元定着奨学金返済補助事業	補助金額: 旭川市内に定着している期間のうち3年間を限度とし、日本学生支援機構第一種・第二種奨学金の返還金として返済した金額の1/2(上限あり)を年度ごとに補助	令和7年度に卒業する学部学生、大学院生で、令和8年度に旭川市内定着(市内での就業及び居住)する意思がある者	直接応募
【第1回】 2025年7月31日 【第2回】 2025年11月28日 【第3回】2026年3月24日	8月中旬	和歌山県中核産業人材確保強化のための奨学金返還助成制度	助成金額: 上限100万円 ※参画企業に就職し、3年勤務した後に助成	次のすべての要件を満たす者 ①2027年3月卒業予定の学生で、理学、工学、農学、保健の学部・研究科に在籍する者、または以下のいずれかに該当する者 ・文理融合型の学部等に在学する者 ・文系の学部等に在学する者で情報通信系の国家資格等を取得している(見込み含む)者 ②参画企業へ研究開発職または技術職として就職を希望する者 ③奨学金の貸与を受けている(受ける予定含む)者	直接応募
助成金の交付を受けようとする年度の3月31日まで	令和8年 2月下旬	北杜市奨学金返還支援制度	助成額: 申請日の属する年度中に助成対象者が返還した奨学金及び利息相当額 【北杜市内に就業している者】助成率10/10(年額30万円を上限) 【北杜市外に就業している者又は求職者等】助成率1/2(年額10万円を上限)	次のいずれにも該当する者 ・住民基本台帳に記録された者 ・北杜市に定住し、かつ、就業している者又は求職者等 ・初回の申請日において、北杜市に定住後1年以内である者 ・初回の申請日の属する年度の末日時点において35歳未満の者 ・奨学金の返還に係る他の制度による助成金等を受けていない者 ・助成金交付決定の取消しを受けたことがない者 ・市税及び奨学金の返還を滞納していない者 ・自ら奨学金を返還している者 ・助成対象者、助成対象者の世帯内及び同居者に、暴力団員がいないこと	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
令和9年 2月中旬	令和6年度 12月下旬	あきた企業連携型奨学金返還助成制度 (令和8年度就職者対象)	助成金額: 最大120万円(年額上限 20万円×6年間)	以下のA～Cの要件全てに該当していること A: 秋田県内就職日以降に対象の奨学金を返還予定または返還中である者 B: 次のア、イ、ウ、いずれかに該当する者(公務員は除く) ア 令和7年度に大学等を卒業し、令和8年4月1日以降に秋田県内に居住していること イ 令和6年度以前に大学等を卒業し、通算して1年以上秋田県外に在住し、令和8年4月1日以降に秋田県内に居住していること ウ 令和6年度以前に大学等を卒業し、秋田県内での就職決定前に、Aターン希望登録済みで、令和8年4月1日以降に秋田県内に居住していること C: 令和8年4月1日以降に、登録企業に正規雇用され、かつ6年以上継続して就業する意思があること ※対象奨学金、登録企業については、募集要項を参照	直接応募
令和9年 2月下旬	4月上旬	いしかわ就職応援奨学金返還助成制度	助成額: 在学中に貸与された奨学金のうち、対象企業に勤務して3年経過した時点における奨学金貸与額の返還残額(千円未満切り捨て)又は各企業が設定する助成額のいずれか低い額	・現在、大学院・大学に在学中の者で、2027年度中に就職を予定している者 ・対象の奨学金の貸与を受けていること ・対象企業から内定を得ていないこと ・大学等を卒業又は修了後、石川県内で居住及び就職を希望する者 ※助成額、対象奨学金、対象企業等、その他詳細は募集要項参照	直接応募
【2025年度就職者】2025年12月28日 【2026年度就職者】2026年12月28日 【2027年度就職者】2027年12月28日	令和7年 6月中旬	あおもり若者定着奨学金返還支援制度	支援額: 30万円～150万円(サポート企業が設定) ※奨学金の返還残額の1/2が上限	・大学等の卒業者(卒業見込み含む)で、採用時に35歳未満の者 ・「日本学生支援機構」または「青森県育英奨学会」の奨学金利用者(給付型除く) ・青森県内で正規雇用されていない者	直接応募
令和10年 2月中旬	8月下旬	あきた企業連携型奨学金返還助成制度 (令和9年度就職者対象)	助成金額: 最大120万円(年額上限 20万円×6年間)	以下のA～Cの要件全てに該当していること A: 秋田県内就職日以降に対象の奨学金を返還予定または返還中である者 B: 次のア、イ、ウ、いずれかに該当する者(公務員は除く) ア 令和8年度に大学等を卒業し、令和9年4月1日以降に秋田県内に居住していること イ 令和7年度以前に大学等を卒業し、通算して1年以上秋田県外に在住し、令和9年4月1日以降に秋田県内に居住していること ウ 令和7年度以前に大学等を卒業し、秋田県内での就職決定前に、Aターン希望登録済みで、令和9年4月1日以降に秋田県内に居住していること C: 令和9年4月1日以降に、登録企業に正規雇用され、かつ6年以上継続して就業する意思があること ※対象奨学金、登録企業については、募集要項を参照	直接応募
申請期間 対象となる奨学金を返還した翌年の1月4日から1月31日まで(ただし休日・祝日は除く)	8月下旬	豊川市奨学金返還支援事業	支援額: 3年間で72万円(年間24万円×3年)を上限とする	以下のすべてにあてはまる者 ・大学等を卒業し登録事業者に正規雇用で就職 ・就職した日における年齢が35歳未満 ・在学中に奨学金の貸与を受けた ・豊川市内に住所を有し、市税の滞納がないこと	直接応募
申請期限 南相馬市に転入した日から1年以内	12月上旬	南相馬市奨学金返還支援事業	補助金額: 年間補助額18万円を上限(前年度返還額で利子分を除く)	・日本学生支援機構等の奨学金貸与を受けた者 ・南相馬市内対象事業所に正社員として就職した者 ・南相馬市内に定住する者 ※支援対象となる就職先については、募集要項参照	直接応募
就職後申請 (在学中や就職前の事前申請不要)	6月上旬	東京都奨学金返還支援事業(教員・技術系公務員)	支援額: 奨学金返還総額(採用時の返還残額)の1/2(上限額150万円/技術系公務員で大学院でも貸与を受けていた場合は225万円)	【教員】東京都内の公立・私立の幼稚園～高校等に採用された教員 【技術系公務員】東京都や都内区市町村に技術職(土木・建築・機械・電気)として採用された職員	直接応募

令和7年度 本学に募集のあった奨学団体奨学金一覧

3.奨学金返還支援制度

応募締切	HP掲載※1	奨学団体	月額／年額	応募要件※2	申請
募集期間 就職予定年度 によって募集 期間が異なる ことがあるため、 募集状況は ジョブカフェ 石川HPを確認	9月上旬	いしかわ理系人材確保 奨学金返還助成制度	助成額： 在学中に貸与された奨 学金のうち、対象企業に 勤務して3年経過時点に おける奨学金返還残額 または各企業が設定す る助成額のいずれか低 い額を助成する	・理系の大学院・大学・高専を卒業見込みで、在学中に認定を受け た奨学金受給者 ・大学等を卒業または修了後、石川県内に居住及び就職を希望す る者 ※対象奨学金については募集要項参照	直接応募
随時	4月上旬	佐渡市Uターン者奨 学金返還支援事業	【Uターン者】 補助金額： 申請年の前年に返還し た奨学金の額および利 息相当額（年額30万円 上限） 【Iターン者】 補助金額： 申請年の前年に返還し た奨学金の額および利 息相当額の2分の1（年 額15万円上限）	下記の1または2に該当し、3、4を満たす方 1. 過去に佐渡市に住民登録があり、佐渡市に転入する前の直近1 年間、連続して市外に居住していた者で令和3年1月1日以降に佐 渡市に住民登録した者 2. 伝統文化と環境福祉の専門学校、または佐渡保育専門学校を 卒業した者 3. 申請年の1月1日に45歳未満で佐渡市に住民登録があり、現に 居住し就労している者 4. 住民登録の日から3年を超える期間、佐渡市に居住する意思が ある者 下記の1～3のいずれにも該当する者 1. 佐渡市に転入する前の直近1年間、連続して市外に居住してい た者で令和3年1月1日以降に佐渡市に住民登録した者 2. 申請年の1月1日に40歳未満で佐渡市に住民登録があり、現に 居住し就労している者 3. 住民登録の日から3年を超える期間、佐渡市に居住する意思が ある者	直接応募
随時	5月下旬	福井市未来を拓く奨 学金返還支援事業	支援額： 最大120万円、最長6年 間 ※期間中に子が生まれ た場合、5年間の支援 （最大100万円）を1年延 長（最大20万円を加算）	以下の①～⑤を全て満たす者 ①令和7年4月1日時点の年齢が30歳未満の者 ②日本学生支援機構が貸与する奨学金及び福井県大学奨学金 の返還を予定している者または返還をしている者 ③福井県Uターン奨学金返還支援制度の対象でない者（併用不 可） ④令和7年度に大学等を卒業する見込みの者 ⑤福井市内中小企業に正規雇用で就業予定の者	直接応募

※上表は、令和8年2月末までに募集があったものです。

※1 大学ホームページへの掲載時期

※2 詳細は各団体の募集要項で確認してください。

上表は、令和7年度の状況です。令和8年度は変更となる場合があります。

【問合せ先】

学務部学生支援課奨学支援係 電話：025-262-7337, 6089